



練馬区民合唱団

第25回定期演奏会

2017 / 3 / 3 金 19時開演

練馬文化センター 大ホール

ごあいさつ

本日はお忙しい中を私たちの演奏会にお出かけ下さいまして、誠に有難うございます。団員一同心から厚く御礼申し上げます。

ようやく、大きな節目となる25回目の定期演奏会を迎えることができました。皆さま方から長年に亘ってご支援を頂き、温かく見守ってきて頂いたお蔭であると心から感謝申し上げる次第です。

プログラム構成は、例年通りの3部から成っています。第1部は、ハイドン作曲のミサです。表題は「不安な時代のミサ」と訳されます。作曲中の1798年、英國のネルソン提督がフランス艦隊に勝利したとの報が届き、その快挙を祝し、曲中にファンファーレを挿入したことから、通称「ネルソン・ミサ」として知られています。素晴らしいソリストの方々とオーケストラに支えられて歌います。第2部の新実徳英作曲の「音楽のとき」は、6つのワルツが一つのまとまりとして構成されており、続けて演奏される6章立ての音楽で、当然ですが全て3拍子です。日本人は3拍子が得意とされていますが、どうでしょうか。第3部は、長らく歌い継がれてきた童謡を対象に、その幅広い音楽性を楽しめるように原曲の持つユーモアを強調、あるいは抒情性を前面に出す等、新しい感覚で編曲されています。多様な変化に対応することに苦心しました。

私たち一人一人が心から歌う喜びを感じながら、歌います。

最後までお楽しみ頂ければ、幸いです。

団長 銀田隆章

練馬区民合唱団の概要



第24回定期演奏会（杉並公会堂）

平成2年3月 合唱団設立 結団式（練馬区によって創立）

（設立時から平成23年4月までの常任指揮者：国立音楽大学教授 長井則文）

平成13年4月 練馬区運営から自主運営に移行

- 指揮者 永井宏（国立音楽大学 教授 平成23年7月より）
- 副指揮者 清水新
- 伴奏ピアニスト 江本裕美
- ボイストレーナー 永澤麻衣子、牛津佐和子
- 団員数は約100人。
- 団員の80%が練馬区民か在勤者です。
- 運営は団員による自主運営が行われています。
- 納涼会、忘年会、ハイキング、その他の懇親会等が随時開催されます。

プログラム

I. Missa in Angustiis 〈ネルソン ミサ〉 Hob. XXII:11 J. Haydn (ハイドン) 作曲

Kyrie

Gloria

Credo

Sanctus

Benedictus

Agnus Dei

指揮：永井宏

ソプラノ：盛田麻央

アルト：宮田優

テノール：小林祐太郎

バス：狩野賢一

管弦楽：コンツェントゥス・ムジクス東京

・・・・・ 休憩 ・・・・・

II. 混声合唱とピアノのための
「音楽のとき」－6つのワルツ

川崎洋 作詩 新実徳英 作曲

1. (遠くに)

2. (ギターを抱いて)

3. (都合のいい哲学に)

4. (鳥と)

5. (自分の声を)

6. (雀のさえずりも)

指揮：永井宏

ピアノ：江本裕美

III. 混声のための童謡合唱曲集
「こがねむし」

松平敬 編曲

すいすいすっころばし

わらべうた

しゃぼん玉

野口雨情 作詞／中山晋平 作曲

黄金むし

野口雨情 作詞／中山晋平 作曲

故郷

高野辰之 作詞／岡野貞一 作曲

かたつむり

文部省唱歌

証城寺の狸囃子

野口雨情 作詞／中山晋平 作曲

指揮：永井宏

ピアノ：江本裕美

KYRIE

Kyrie eleison
Christe eleison
Kyrie eleison

主よ、あわれみください
キリストよ、あわれみください
主よ、あわれみください

GLORIA

Gloria in excelsis Deo.
Et in terra pax hominibus bonae voluntatis.
Laudamus te. Benedicimus te.
Adoramus te. Glorificamus te.
Gratias agimus tibi propter magnam gloriam tuam.
Domine Deus, Rex caelstis, Deus Pater omnipotens.
Domine Fili unigenite, Iesu Christe.
Domine Deus, Agnus Dei, Filius Patris.

Qui tollis peccata mundi, miserere nobis.
Qui tollis peccata mundi, suscipe deprecationem nostram.
Qui sedes ad dexteram Patris, miserere nobis.

Quoniam tu solus sanctus.
Tu solus Dominus.
Tu solus Altissimus, Iesu Christe.
Cum Sancto Spiritu, in gloria Dei Patris. Amen.

非常に高いところ、天では神に栄光がありますように
地では善意の人々に平和がありますように
私たちは、あなた、主を讃め、讀え、
拝み、崇めます
主の大いなる栄光のゆえに私たちは、あなた、主に感謝します
神である主よ、天の王よ、全能の父である神よ
主なるおんひとり子、イエス・キリストよ
神である主よ、神の子羊よ、父なる神の息子よ

世の罪を取り除かれる方、主よ、私たちをあわれみください
世の罪を取り除かれる方、主よ、私たちの願いを聞き入れください
父である神の右に座しておられる方、主よ、私たちをあわれみください

と願うのは、あなた、主だけが神聖だからです
あなただけが支配者だからです
あなただけが至高の方だからです、イエス・キリストよ
聖霊とともに、父なる神の栄光のうちに アーメン

CREDO

Credo in unum Deum.
Patrem omnipotentem, factorem coeli et terrae,
visibilium omnium, et invisibilium omnium.
Et ex Patre natum ante omnia saecula.
Deum de Deo, lumen de lumine, Deum verum de Deo vero.
Genitum, non factum, consubstantiale Patri,
per quem omnia facta sunt.
Qui propter nos homines
et propter nostram salutem descendit de celis.

Et incarnatus est de Spiritu Sancto
ex Maria Virgine: Et homo factus est.
Crucifixus etiam pro nobis:
sub Pontio Pilato passus, et sepultus est.

Et resurrexit tertia die, secundum Scripturas.
Et ascendit in coelum: sedet ad dexteram Patris.
Et iterum venturus est cum gloria,
judicare vivos, et mortuos:
cujus regni non erit finis.
Et in Spiritum Sanctum, Dominum, et vivificantem.
Qui cum Patre et Filio simul adoratur, et conglorificatur:
qui locutus est per Prophetas.

Et unam sanctam catholicam et apostolicam Ecclesiam.
Confiteor unum baptisma in remissionem peccatorum.
Et expecto resurrectionem mortuorum.
Et vitam venturi saeculi. Amen.

わたしは唯一の神を信じます
全能の父なる神を、天と地と、
全ての見えるもの、見えないものの創り主を
そして、全ての時代の前に父なる神から生まれた方を
神よりの神を、光よりの光を、まことの神よりのまことの神を
創られずして生まれ、父なる神と一体となっている方を、
その方によって全ての物は創られました
その方はわたしたち人類のために そしてまた
わたしたちの救済のために天から降りてこられました

そして、その方は聖霊によって
乙女マリアから肉体を受け、人間となられました
その方はさらに、わたしたちのために十字架につけられ、
ポンツィオ・ピラトの下で苦しみを受け、葬られました

そして、主は聖書にあるように三日目に復活されました
そして、天に昇り、父なる神の右に座して居られます
そして、ふたたび栄光とともに来られ、
生きている者たちと、死者たちを裁かれます：
その方の王国には終わりはありません
そして、わたしは信じます、主である聖霊を、生命の与え主を
聖霊は、父なる神と息子とともに崇拝され、讃えられます：
聖霊は預言者を通して語られました

そして、わたしは信じます、唯一の聖なるカトリックの使徒の教会を
わたしは、罪の赦しのための唯一の洗礼を認めます
そして、わたしは死者の復活を待ち望みます
そして来世の生命を アーメン

対訳(つづき)

SANCTUS

Sanctus,Sancus,Santus,Dominus Deus Sabaoth.
Pleni sunt coeli et terra gloria tua.
Osanna in excelsis.

神聖な、崇高な、崇めるべき万軍の神である主よ
天と地はあなた、主の栄光で満ちています
天の高いところにおいてホザンナ

BENEDICTUS

Benedictus qui venit in nomine Domini.
Osanna in excelsis.

主の名によって来る者は祝福されます
天の高いところにおいてホザンナ

AGNUS DEI

Agnus Dei,qui tollis peccata mundi:miserere nobis.
Agnus Dei,qui tollis peccata mundi:dona nobis pacem.

世の罪を取り除きくださる神の小羊、主よ、私たちを憐みください
世の罪を取り除きくださる神の子羊、主よ、私たちに平和をお与えください

【翻訳：寺崎裕一（バス）】

歌詞

混声合唱とピアノのための「音楽のとき」

1

遠くに
舟が見える
私がそちらを向いていない間も
銀のぶんまわしの
つややかな円の中で
スクリューを跳ねていた舟が
見える

2

ギターを抱いて
小夜曲を弾く
女の窓を開けることは
とてもかなわないことだけ
ギターを抱いて
小夜曲を弾く
私は
いつ死ぬのか

3

都合のいい哲学につき合って
なにごとか喋っていたら
とてもよくつくられた音楽が
モンバサ行列車のように
ながながと
ふたりを通り過ぎていった
音の結び目が
快よく我慢できるゴツゴツさで
跡をしるしていくのを感じながら
うれしそうに
口をばくばくしている相手の顔を
私は眺めた

4

鳥と
ふと眼が合うことがある
そのように
音楽と
ふとなにかが合うことがある
そして
やはり 鳥のように
すいと
飛び去っていく

5

自分の声を
外からは聴けないように
楽器を鳴らす人は
その音色を
外からは聴けない
肉や血や骨が
いっぱい詰まっている身体が
楽器とつながってしまうので
音楽は
身体の声になる

川崎 洋 作詩

6
雀のさえずり も
波の打ち寄せ も
聞き方によっては音楽だというが
そんなに
ことさら云いつのらすとも
いいではありませんか
自分でそうだと感じていれば
それでいいではありませんか
だとすれば
おんぼろオルガンのひと鳴らしの方が
雀や波よりずっと と
力を入れて云わざともよいことを
云いたくなるではありませんか
音楽を聞いているときに
音楽の話なんかしないでくれ
それも
潮吹き面でなんか

☆傍点箇所は作曲されていません。

歌詞

混声合唱のための童謡合唱曲集「こがねむし」

ずいすいすっころばし (わらべうた)

ずいすいすっころばし
ごまみそすい
ちゃつぼにおわれて
トッピンシャン
めけたら ドンドコショ
たわらのねずみが
こめくってチュウ
チュウ チュウ チュウ
おっとさんがよんでも
おっかさんがよんでも
いきっこなしよ
いどのまわりで
おちゃわんかいたの
だあれ

故郷 (高野辰之 作詞)

兎追いしかの山、
小鮎釣りしかの川、
夢は今もめぐりて、
忘がたき故郷。

如何にいます父母、
恙なしや友がき、
雨に風につけても、
思いいづる故郷。

こころざしをはたして、
いつの日にか帰らん、
山はあおき故郷。
水は清き故郷。

しやほん玉 (野口雨情 作詞)

しやほん玉、とんだ。
屋根までとんだ。
屋根までとんで、
こわれて消えた。

しやほん玉、消えた。
飛ばずに消えた。
生まれてすぐに、
こわれて消えた。

風、風、吹くな。
しやほん玉、とばそ。

かたつむり (文部省唱歌)

でんでん虫々 かたつむり、
お前のあたまは どこにある。
角だせ槍だせ あたま出せ。

でんでん虫々 かたつむり、
お前のめだまは どこにある。
角だせ槍だせ めだま出せ。

黄金むし (野口雨情 作詞)

黄金むしは、金持ちだ。
金蔵建てた、蔵建てた。
飴屋で水飴、買って来た。
黄金むしは、金持ちだ。
金蔵建てた、蔵建てた。
子供に水飴、なめさせた。

証城寺の狸囃子 (野口雨情 作詞)

証、証、証城寺
証城寺の庭は
つ、つ、月夜だ
皆 出て、来い、来い、来い
おいら
己等の友達や ボンボコボンのポン

負けるな、負けるな
和尚さんに負けるな
来い、来い、来い、来い、来い、来い
皆出て、来い、来い、来い

証、証、証城寺
証城寺の萩は
つ、つ、月夜に花盛り
おいら
己等は浮かれて ボンボコボンのポン

出演者プロフィール

指揮者

永井 宏 ながい ひろし



1953年、横浜に生まれる。

国立音楽大学卒業・同大学院修了（ピアノ専攻）。

学部在学中に東京文化会館推薦音楽会に出演したのを皮切りにピアニストとしての活動を始め、ソロ、室内楽、伴奏など多方面にわたり全国各地のコンサート、放送などで活躍。一方、ピアニストとしての枠を自然に壊して始まった指揮活動も、長年にわたるコレベティュア経験をもとに多岐におよび、なかでも声楽付き管弦楽曲の分野では他の追随を許さない成果をあげている。

ピアニスト

江本 裕美 えもと ひろみ



国立音楽大学音楽学部器楽学科、ピアノ専攻卒業。岩部能理子、駒沢とみ子、故アンリエット・ピュイグ・ロジェの諸氏に師事。学生時代より、歌曲・オペラの伴奏法や、室内楽などアンサンブルの勉強を始め、卒業後も伴奏者として、学内演奏会、同大学院演奏会他、多くのコンサートやコンクールに出演。合唱団との共演も多い。現在、同大学の嘱託伴奏者を務めるかたわら、多くの歌い手、合唱団の伴奏を手がける。

ソリスト

ソプラノ

盛田 麻央 もりた まお



国立音楽大学声楽科卒業、同大学院修了。二期会オペラ研修所第52期マスタークラス修了。修了時に優秀賞及び奨励賞受賞。パリ・エコール・ノルマル音楽院、パリ国立高等音楽院修士課程を満場一致の最優秀の成績で卒業。第17回日仏声楽コンクール第1位及び竹村賞、第13回東京音楽コンクール第2位など数々のコンクールで入賞。二期会公演『ドン・ジョヴァンニ』ツェルリーナ、昨年7月には東京二期会『フィガロの結婚』バルバリーナ役で出演し好評を博す。15年小澤征爾音楽塾『子どもと魔法』羊飼いの娘／ふくろうに出演。オペラでは他にも『魔笛』パミーナ、『椿姫』タイトルロール、『トゥーランドット』リュウ役等に出演。コンサート・ソリストとしてもベートーヴェン『第九』、ヘンデル『メサイア』などでも活躍し、その優れた音楽性と伸びやかな美声は高い評価を得ている。昨年の『戴冠ミサ』に続く出演となる。二期会会員。

メゾソプラノ

宮田 優 みやた ゆう



静岡県出身。国立音楽大学演奏学科声楽専修を卒業。現在、同大学院修士課程歌曲コースに在籍。今年11月に国立音楽大学合唱定期演奏会でメンデルスゾーン作曲『3つのモテット』にてソリストを務める。声楽を長島剛子氏に師事。

出演者プロフィール（つづき）

小林 祐太郎 こばやし ゆうたろう



国立音楽大学卒業。国立音楽大学大学院修了。二期会オペラスタジオマスタークラスを優秀賞で修了。モーツァルト没後200年記念国際声楽コンクール入選。97年新国立劇場開場記念公演「建」に出演。文化庁派遣芸術家在外研修員としてイタリアにて研鑽を積む。

自身の演奏活動とともに、プロ・アマチュア・受験生の声楽指導、児童・高等学校・大学・一般・高齢者等々数多くの合唱団の指導・指揮にあたり、その指導力には定評がある。声質は、日本では貴重なリコスピントで、近年は「道化師」「椿姫」「仮面舞踏会」「カルメン」「蝶々夫人」「魔笛」「夕鶴」「ごうもり」等々 プリモテノールとして成果をあげている。「夕鶴」公演においては、日本公演（日生劇場）のみならず、日韓友好年文化交流親善大使として韓国国立歌劇場（芸術の殿堂）において記念すべき邦人才オペラ作品の日本語初上演に出演し、絶賛された。また、オペラ作品のみならず「レクイエム」（ヴェルディ&モーツアルト）・「第九」（ベートーヴェン）等々多くの作品において、ソリスト及び指導者として、高い評価を得ている。大好評のロングランコンサートシリーズに、「名曲はゆとりの香り」があり、2017年には11年目を迎える。また、ヴァティカン教皇庁公認の日伊文化交流演奏会に於いては、20年以上にわたり、合唱指導・指揮・独唱等々尽力し、その功績が認められ、文化功労者友好章を授与され、今後の日伊の文化交流に大きな道筋を残している。2016年には、日伊国交150周年記念公式認定 文化交流特別演奏会に招聘され、トスカーナ州モンテネーロ大聖堂にて演奏し、好評を賜り2018年に再度イタリアにて演奏することが決定している。現在、二期会会員・日本演奏連盟会員。玉川大学非常勤講師。ヴォ・チェドーロ主宰。混声合唱団コラーレグローリア東京・府中市第九を歌う会合唱団2017・女声合唱団シング常任指導者。

公式ホームページ：<http://www.kobayashi-yutaro.com>

狩野 賢一 かのう けんいち



国立音楽大学声楽学科卒業、同大学院修士課程声楽専攻首席修了。二期会オペラ研修所修了。第9回藤沢オペラコンクール奨励賞。秋葉京子、山下浩司、吉澤哲夫、山田祥雄、長井則文の各氏に師事。バッハ、モーツアルト、ベートーヴェンを中心とした様々な宗教作品のソリストを務める他、『第九』ソリストとしては東京フィルや大阪フィルと共に演。また2015年セイジ・オザワ松本フェスティバル「子どものための音楽会」で『第九』ソリストを、同時期の「ロームシアター京都」竣工式では小澤征爾氏指揮のもと同ソリストを務める。2016年「アンナ・ネトレブコ特別コンサートin Japan」東京公演に台詞役として急遽出演、世界のディーヴァと共に演する。大学院在学中に『ドン・ジョヴァンニ』レポレッロでオペラデビューした後、文化庁委託人材育成オペラ、小澤征爾音楽塾特別演奏会、東京二期会、東京・春・音楽祭、日生劇場、立川市民オペラ等への出演を重ねている。二期会会員。

コンツェントゥス・ムジクス東京



第24回定期演奏会（杉並公会堂）出演時

コンツェントゥス・ムジクス東京(CMT)は、ピアニストとして、また、管弦楽・オペラ・合唱の指揮者として、枠を超えた活躍を続ける永井宏の類い希な才能と音楽性に共鳴する、若い音楽家を中心に結成された、声楽と器楽のプロ・アンサンブルである。

2000年12月1日、紀尾井ホール(東京・四ツ谷)における結成記念G.F.ヘンデル「メサイア」演奏会を開催、その演奏会に初めて接した聴衆・各関係者各位からアンサンブルの妙味を絶賛され、そのレベ

ルの高さに驚嘆の声が寄せられた。この団体の名称である"Concentus Musicus"とはラテン語で「音楽的共鳴・調和」であり、ひいては「音楽的に共鳴する仲間・集団」を意味する。音楽監督である永井をはじめCMTメンバーの観点は常に"演奏"にあり、作曲家や作品に対する深い愛情と共感、そして、それを実現させる豊かな技術を以って"演奏"することを旨としている。真摯な"演奏"への取り組みが、作曲家や作品について垢を削ぎ落として本来の姿に立ち返ろうとする【ルネサンス(復興)】をねらいとしていることが最大の特徴である。結成以来CMTのレパートリーは歴史の流れをふまえつつ古典を現代に活かす意味からも、よりクラシカルな作品と作曲家を中心に据えながら、多岐にわたり、子供から大人まで様々な世代・形態の人々に応じた演奏会やスクールコンサートを企画、演奏を展開している。

指導者プロフィール

副指揮者

清水 新 しみず あらた



神奈川県出身。ピアノを篠崎真佐子、野村アキ、拜田正機、三木香代の各氏に師事。指揮法を永井宏に師事。国立音楽大学附属音楽高等学校音楽科を経て、同大音楽学部器楽学科ピアノ専攻を卒業後、同大大学院音楽研究科器楽専攻を修了。

在学中、学内選抜による演奏会をはじめとした様々な演奏会に出演。

2009年にはぐにたちフィルハーモニーと共演。同年、リサイタルを行う。

2003年より現在に至るまで、国立音楽大学室内合唱団 Kammer-Chor、コンツェントゥス・ムジクス東京などのピアニストを務め、オラトリオやミサを中心とした様々な作品に親しむ。

音楽研究科在学中の2009年より、同大声楽専修による「国立音楽大学合唱団」のピアニストとして活動。同年、同大室内合唱団 Kammer-Chor の副指揮者に就任。

2013年6月には、サントリーホール「レインボウ21」にて指揮者として出演。

現在、国立音楽大学室内合唱団 Kammer-Chor ピアニスト兼副指揮者。コンツェントゥス・ムジクス東京、オイレンシュピーゲル、立川市民オペラ各ピアニスト。国立音楽大学嘱託演奏員。

ボイストレーナー

永澤 麻衣子 ながさわ まいこ



国立音楽大学声楽学科卒業。瀬戸美子、清水明子、田島好一、吉澤祐江の各氏に師事。また、日本やドイツにおいて、Ch.d.ブロイン教授に師事しリート解釈等の研鑽を積んでいる。第51回灌康太郎記念全国高等学校声楽コンクールにおいて優秀賞及び竹田市長賞を受賞。ヴィヴァルディ、ヘンデル、バッハ、ハイドン、モーツァルト、メンデルスゾーン、ラインベルガー、ブリテン他数多くの宗教曲のソリストとして活躍。また、'06年1月、世田谷美術館プロムナードコンサート、小山貴之(読売日響)ヴィオラ・リサイタルに、ブルームス「アルトとヴィオラのための2つの歌 作品91」で出演。'07年12月には、仙台にて、ソロリサイタルを開催。また、ヴォイス・トレーナーや合唱指導者としても活躍している。

プロ声楽＆器楽アンサンブル【コンツェントゥス・ムジクス東京(CMT)】団員。

牛津 佐和子 うしづ さわこ



国立音楽大学声楽学科卒業、卒業時、武岡賞受賞。同大学院(伊歌曲専攻)修了。大学院修了後は短期間、英国にて研鑽を積む。これまでに、故塙田京子、田口興輔、佐橋美起、清水明子、故E.ハーテル、I.ドムニクの各氏に師事。全日本学生音楽コンクール高校の部全国大会第1位。日本声楽コンクール入選、奥田良三賞受賞。読売新人演奏会、サントリーホール主催「レインボウ21」、「吉永小百合原爆詩朗読コンサート」等数々のコンサートに出演。また国立音楽大学合唱定期演奏会、ベートーヴェン「第九」、ヘンデル「メサイア」、バッハ「ヨハネ受難曲」、モーツァルト「レクイエム」「ハ短調ミサ」等のソリストとしても出演。

練馬区民合唱団名簿（平成29年1月現在）

ソプラノ

朝倉 節子	浅見 律子	石川 順子	上田 富美子
太田 浩子	小山内 恵子	加藤 輝乃	◇☆ 幸治 純子
♡高山 美恵子	斎藤 浩子	島崎 尚美	田口 啓子
團 純子	保科 直子	山下 由美子	
有賀 直子	生田 澄江	石渡 恕子	♡ 岩田 理恵子
遠藤 芳子	大屋 良子	佐藤 田鶴子	白井 雅江
鈴木 貞子	住田 康子	滝沢 百合子	田中 邦子
☆富田 美和	中村 直子	那須 栄子	長谷川 美恵子
塙江 千恵	松本 稔惠	村上 智恵子	山西 律子
渡辺 知子			

アルト

荒川 葉子	今井 圭子	植田 マチ子	宇佐美 千代子
大森 岳子	岡田 のぶよ	神村 由起	菊浪 靖子
久保田 たか子	古塚 桂子	小林 則子	笹山 敦子
♡杉浦 順子	☆十河 靖代	高橋 博子	日浅 美由紀
本郷 妙子	政岡 香織	若井 加恵	和田 博子
☆石川 真子	岩本 文子	加藤 はるみ	○♡ 草道 恵美子
斎藤 弘子	清水 敦子	下平 喜代子	鈴木 篤子
鈴木 節子	富永 チカ子	豊島 閔子	三井 恵子
本橋 たつ江			

テノール

浅見 登美夫	海老原 俊夫	♡ 笠原 黙	小林 信久
土井 幸夫	◇馬場 順一		
浅見 昇	○江口 汎	岡崎 文雄	北川 文珠二郎
京極 磐夫	☆中村 尚司	長谷川 謙二	山本 昌生
渡辺 敬介			

バス

☆伊藤 黙	伊藤 正文	岩田 一郎	◇國吉 英助
今野 晴人	桜井 順一	塩沢 宏夫	瀬沼 正一
△武市 則昭	寺寄 裕一	三澤 了	
岡田 幸雄	加藤 忠晴	工藤 泰興	☆ 塩野 浩伸
菅 伸太郎	♡滝野 豊	土 幸一朗	土屋 彦治
◎鍋田 隆章	松川 一夫	◇横山 方一	

(注) 記号 : 役名 ◎団長 ○副団長 ◇役員 ♡パーティーリーダー ☆パートマネージャー

団員募集のお知らせ

第25回定期演奏会終了後、団員募集受付をいたします。

私たちと一緒に歌いませんか？

詳しい日程等お問い合わせは

連絡先： 江口 Tel：(03) 3999-6227

ホームページ：<http://www.nerima-kumin-chor.info>

練習日

毎週土曜日17時45分から21時まで、演奏会前には臨時練習もあります。

練習会場

生涯学習センター（旧練馬公民館、西武池袋線・大江戸線、練馬駅下車徒歩7分）を主として利用していますが、そのほかに以下の区内の施設でも練習しています。

練馬第三小学校（西武池袋線 中村橋駅下車）

光が丘区民センター（大江戸線 光が丘駅下車）

豊玉小学校（西武池袋線・大江戸線 練馬駅下車）

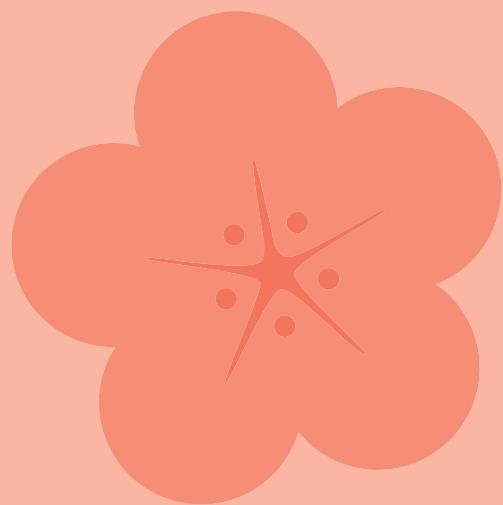
会費

入団費 1,000 円 団費 4,000 円 / 月

その他臨時費用（楽譜、衣装代など）

本年度の主な活動

平成28年 2月28日	第24回定期演奏会（杉並公会堂）
5月15日	練馬区春の合唱祭参加（練馬文化センター）
5月22日	ハイキング（狭山トロの森）
7月 9日	新人歓迎会
9月15日	敬老会ボランティア出演（大泉特別養護老人ホーム）
10月23日	練馬区秋の合唱祭参加（練馬文化センター）
11月13日	ハイキング（檜原村）
11月20日	強化練習及び懇親会
平成29年 1月14日	新年会
3月 3日（本日）	第25回定期演奏会（練馬文化センター）



主催：練馬区民合唱団
後援：練馬区合唱連盟

